

平成 29 年 11 月 8 日

各位

会 社 名 株式会社ヤマダ電機
代表者名 代表取締役社長 桑野 光正
(コード番号 9831 東証第一部)
問合せ先 取締役兼執行役員専務 岡本 潤
(TEL. 0570-078-181)

株式会社ナカヤマの株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日（平成 29 年 11 月 8 日）付の取締役会決議により、株式会社ナカヤマ（本社：埼玉県上尾市、代表取締役社長：中山 嘉己、以下「ナカヤマ」）の発行済株式の全てを取得し（以下「本株式取得」）、ナカヤマを完全子会社化することについて決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、日本最大級のネットワーク・サービスの I o T 企業として、家電販売を中心とした新たな事業領域の開拓と構造改革の推進により、「ゆりかごから墓場まで」のサービス展開による「モノ（商品）からコト（サービス）、モノ+コト」の提案を強化し、将来における持続的成長・発展のため、様々な挑戦を続けており、その取り組みのひとつとして「スマートハウス・リフォーム事業」があります。平成 29 年 6 月より『「家電から快適な住空間」をトータルコーディネート提案する店』として新業態店舗（平成 29 年 11 月 8 日現在：6 店舗）をオープン、当社子会社の株式会社ヤマダ・エスバイエルホーム（東証第一部：コード番号 1919）や株式会社ヤマダ・ウッドハウスを通じたスマートハウス提案、住設機器メーカーである株式会社ハウステック（以下「ハウステック」）の当社店舗内ショールームの展開を通じた B to B 及び B to C の新たな需要の拡大等、当社グループの経営資源を最大限に活かした取り組みを積極的に行っております。

ナカヤマは、リフォームメーカーとして、商品の開発から製造、販売、施工、アフターサービスまで一貫して行うことで高品質を実現し、業界の慣例や常識を超えた展開は、業界外からも注目を集めています。なにより、日本全国直営店を約 100 か所、物流拠点全国 5 か所、国内工場 1 か所、海外工場 1 か所による展開で、独立系リフォーム専門店の中では全国トップクラスを走る同社は、適正な住宅改修工事から建築設計管理をし、「暮らしやすく お値段やすく」をモットーに、口コミで広がるような顧客満足度向上に努めております。

当社が平成 29 年 2 月 2 日に公表した「株式会社ナカヤマとの業務提携に関するお知らせ」に記載の通り、当社は、平成 29 年 2 月 2 日に、ナカヤマとの間で将来的な資本提携も視野に入れた業務提携契約を行うことを決議し、以下の通り、両社の持つ強みやノウハウを活かしたスマートハウス・リフォーム事業の取り組みを推進してまいりました。

- ①ハウステックとナカヤマそれぞれが持つオリジナル商品の強みを活かした展開
- ②ナカヤマの持つ建材及び設備機器の採用
- ③新築住宅販売の情報活用
- ④ナカヤマの持つ「CG・CAD パノラマ&CG シミュレーションシステム」の活用による提案力強化
- ⑤ヤマダ電機グループのリフォームローン活用
- ⑥オリジナル製品の共同開発

- ⑦物流の効率化
- ⑧共同販促等による営業の最適化と最大化
- ⑨新業態の共同開発
- ⑩ハウステックとナカヤマの製造コラボレーション
など

この度、当社は、両社の業務の発展、収益性の強化等、より一層の提携関係の強化を図ることを目的として、ナカヤマの発行済株式の全てを取得し、少子高齢化、人口減、ネット社会等、めまぐるしく変化する社会背景と消費者ニーズに対応してまいります。

なお、本株式取得の実行は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律 10 条第 2 項に基づく届出について同条第 8 項に定める待機期間が満了していることその他の一定の事項が充足されていることを前提条件としております。

2. 取得する会社（ナカヤマ）の概要（平成 29 年 11 月 8 日現在）

(1) 名称	株式会社ナカヤマ
(2) 所在地	埼玉県上尾市泉台 3-4-4
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中山 嘉己
(4) 事業内容	住宅リフォーム事業、建築設計管理事業、住宅建材製造事業、設備機器製造事業、CG/CAD サービス事業 等
(5) 資本金	100 百万円

3. 今後の見通し

本件が平成 30 年 3 月期の当社連結業績へ与える影響は、軽微と見込んでおりますが、両社の持つ強みを活かした提携により、中長期的な業績向上に資するものと考えております。

以上